

# 皆野・長瀨ロータリークラブ

週報

- ◇例会日
- ◇例会場
- ◇事務所

第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30  
 長瀨レクリエーションホテル 養浩亭  
 〒369-1305 秩父郡長瀨町長瀨1446 養浩亭内  
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp

UNITE  
FOR  
GOOD



よいことのために手をとりのあおう

## 第1721回例会 令和8年3月5日(木)

### 【会長の時間】

畝 徳治

皆さん、こんにちは。いつものように月初めは米山さんの話をします。米山さんの考え方をよく表している部分になります。内容的にはロータリーの拡大についての考え方です。



### ロータリーの拡大

米山は、初めの時期、新しいクラブの急な新設に積極的ではなかったと思われる。米山の会員選考基準は、極めて高いものであった。拡大が必要であっても、そのような高い質の会員がおいそれと集まるものではないとの考えもあったであろう。この点、国際ロータリーの行き方、特にアメリカのロータリーと米山の高い志向とは違っていたといえる。

米山は、新しいクラブを作るときには、とにかく目を見張るような超一流の人物を会長に持ってくる。そして、それを求心力として、基礎を固めようとする。

面白いのは、台北、札幌、仙台の会長である。台北は昭和6年3月27日、仙台は下って昭和12年2月20日の設立である。その会長であるが、台北は幣原(しではら)坦(たいら)(1870.10.12~1953.6.29)、札幌は佐藤昌介(1856.12.21~1939.6.5)、仙台は本多光太郎(1870.3.24~1954.2.12)である。いずれも台北、北海道、東北の帝国大学総長あるいはそれを務めた人物である。この例に見られるように、米山は、会長にあって驚くような人物を据えるやり方をとっている。

米山は、現に、昭和8年8月26日の地区協議会のおき、「チャーターメンバーというものは非常に大切なものであるから、どうしても第一流の方をお願いして、基礎を作らなければならなかった。」と言っている。

### ＜米山梅吉の拡大についての発言＞

第2回年次大会(昭和5年5月神戸)での、ガバナー挨拶のときの発言である。

「世間にはいろいろの会合や団体があるが、通知も出さず、出欠もとらないで毎回4分の3以上の出席のある会がどこにあらうか。宗教とは関係ないが、宗教以上の信念で団結していることは、この出席を見てもわかる。」と言って、日本のロータリーの質の良さをいう。

そして、ロータリーの拡大について、「会員の

増加は望ましいことである。それもさることながら、新しい会員の選考には十二分考えるべきである。その人格が充分であれば、職業分類は出来るだけ斟酌融通をし、あくまで質本位の手堅い方針でやるべきである」とも言う。規則は守らねければならない、しかし、常識にあうなら、理事会で処置ができる筈であると。物事の対処について、米山の基本的な考え方であると言っている。

次にアメリカのロータリーの例ですが、平均的なものではないと思いますが、日本と違う話が出てきます。

### 英米訪問実業団

話は前後するが、米山は大正10年10月15日から翌年1月9日まで、團琢磨を団長とする英米訪問実業団に加わり、米国に渡った。

後に三井銀行の社長となった佐藤喜一郎は、大正9年暮れからその開設準備のため、ニューヨークに滞在していた。米山が秘書を連れていなかったことから、米山のニューヨーク滞在中は、佐藤ら現地滞在者が米山の世話をしていた。そのときのこと、佐藤は、「私は米山さんから紐育(ニューヨーク)RCを訪問したいから案内せよとの命を受けた。ところが当時私はロータリーについては何も知らなかったので、紐育RCの所在も判らず米山さんが例会に出席されるのではなくクラブを訪問しようとされたことも当時の私には判らなかった。……やっとな電話帳その他でRCの所在をつきとめ、……相当立派な紐育RCの本部を訪問した。アメリカ人のことだから非常に気嫌よく迎えてくれたが、どれもこれもワイシャツ一つで腕まくりをし葉巻をくわえている。……この訪問は、すくなく米山さんを失望させたようでその後10日以上紐育滞在中1度も例会に出ようとは言われなかった」というような話をしている。

米山は、ニューヨークのロータリークラブというから、自分と同じように、もっと高いものを頭に描いていたことであろう。そうはいっても、米山は、この旅行から帰ってきた後の東京クラブの例会で、好印象の話をしている。

がっかりしたかどうかは佐藤さんから見ると、がっかりしたのではないかという感じで、日本とアメリカのロータリーは違うという事が、それぞれあったようです。

**【幹事報告】**

山田 利明

1. 地区事務所より
  - ① 3月13日（金）朝6時台のNHK「おはよう日本」番組内にて「ロータリー希望の風奨学金プロジェクト」の紹介
  - ② 台北国際大会ガバナーズナイトの案内
2. バギオ基金よりバギオだよ



**四つのテスト**

高田 富康会員

世界情勢が非常に混乱しています。どこの誰が、どうのこうのではなく、命が失われている事は、理由はどうあれ非常に残念です。戦争は絶対にしてはいけないと思います。

**【理事役員会報告】**  
プログラムについて

3月	5	木	通常例会	理事役員会
	12	木	通常例会（会員卓話）	
	19	木	休会	
	26	木	親睦夜間例会	
4月	2	木	通常例会	理事役員会
	9	木	通常例会（会員卓話）	
	16	木	CLLSへ振替	4月19日
	23	木	親睦夜間例会	
	30	木	休会	

**ニコニコボックス**

♪ 私事のため、4月中の例会や研修を欠席させていただきます。会長職を山田さんをお願いします。メールでの連絡は出来るようにします。よろしくお祈いします。畝 徳治  
♪ ピンチはチャンスです。 高田 富康

合計 12,000 円

**出席率 50.0%**

**ロータリーの友の音読**



**ロータリーの友2月号**



田中久夫 著／発行：幻冬舎  
メディアコンサルティング／  
発売：幻冬舎／2025年12月刊

**私の一冊**

そうだったのか!?  
ロータリークラブ!!

本庄RC 金井 福則

第2840地区パストガバナーの田中久夫さん（高崎RC）の、『ロータリークラブに入ろう!』（2021年刊）に続く第2弾。中級編とのことで、早々に拝読しました。読み始めると、田中さんならではのユーモアとジョークが織り込まれていて面白く、笑いながらページを進めることができました。もちろん、面白いだけでなく、孔子『論語』をはじめ、数々の偉人の人生訓を紹介、それを要点としてまとめている点も印象的です。ロータリアンに向けてというよりも、人としての豊かな人生を送るための教訓本だと思います。

「お金より大事なものは確かにある。問題はそれぞれのどれもお金がかかるといことだ」  
ぜひ、皆さまに手に取ってお読みいただきたい一冊です。  
(第2570地区 埼玉県)